

## DX 対応事例

別記第 11 号の 2 様式（第 12 条関係）

### 事業実績書【DX 対応枠】

#### 1 補助事業の取組内容及び結果

実施した新事業の内容、結果について、具体的に記載していただくとともに、必要な参考資料を添付してください。

- 例：・オンライン授業を開始するため、PC、Webカメラ、マイクを●台購入。  
・オンライン授業の開催スケジュールを公表し、申込を受付するため、HPを作成（HPのURL：<https://●●●●●●>）

HPの画面コピーを添付（主要なページのみで可）

PC、Webカメラ、マイク（「ビジネス変革応援補助金」の表示（シール）付）の写真を添付

別記 12 号様式内「★」に関する説明：

交付決定時と金額が変わった項目についてその内容・理由を説明（変更承認済の内容は不要）

- 例：・WebカメラはPCとセットで購入したことで割引があり、安くなった。  
・マイクは、当初購入を予定していた商品が在庫切れとなり、同性能の別の商品を購入したために金額が上がった。  
・HP作成は、物価高騰により管理サーバーの利用料が増額となったため当初より金額が上がった。

#### 2 補助事業の成果及び事業目標の達成度

##### (1) 成果

（売上高や顧客数の変化等のほか、作業時間や経費の削減（DXへの取組成果）など、定量的な成果を必ず記入してください）

申請時の事業計画書（5）で設定した目標に対する成果を売上等の定量的な評価も含めて具体的に記載してください。

DXに資する取組を行ったという視点を踏まえた成果を必ず記載してください。

（デジタル技術の活用による対象者の拡大やユーザー利便性の向上、業務の効率化による顧客サービスへの影響、作業時間や経費の削減等）

例：1月1日～1月31日までの約1か月間におけるオンライン授業の状況については以下のとおり。

- ・既存顧客のオンライン授業受講者数：●人
- ・新規顧客獲得数：1月●人
- ・1コマの同時受講者数：これまで平均●人  
→オンライン化により平均●人  
（授業料にして約●円増）
- ・オンライン授業による売上：計●●円

デジタル技術を活用した「授業のオンライン化」に取り組んだ成果  
（これまで通えないことなどを理由に受講できなかった生徒も受講が可能になった、同時に受講できる人数が増えた等）

##### (2) 事業計画書にて設定した事業目標の達成度

（交付申請時に事業計画書（別記第 2 号の 2 様式）の 2 (5) ②に記載した「補助事業の目標」に対する成果・達成度を記載してください。）

上記（1）の成果に対する自己評価・分析を記載してください。（目標を達成した場合は、何が達成に寄与したのか、達成できなかった場合は、その原因と今後の対策等）

例：・新規顧客については、毎月獲得できてはいるものの、大きな伸びはなく、目標に届かなかった。今後は無料体験キャンペーン等の実施により、オンライン授業の利便性を体験してもらうなどして、新たな顧客の確保に努めていく。

- 既存の生徒のオンライン受講状況は順調であり、これまで移動時間等により受講できなかった授業も受講できる時間が確保されたことにより、1生徒あたりの受講料は約●%増加した。これにより、事業計画時の売上増加目標月●円は達成できた。

### 3 補助事業の実施経過

年月日	具体的な実施内容
令和7年11月30日	事前着手届提出
令和7年12月1日	PC購入(納品)
令和7年12月1日	Webカメラ、マイク購入(納品)
令和7年12月10日	交付決定
令和7年12月10日～	HP作成
令和7年12月20日	すべての支払いが完了
令和7年12月20日	オンライン授業開始
令和8年1月1日	

事業の実施は交付決定後から可能となります。ただし、やむを得ない事情により「事前着手届」を提出した場合は、交付決定前であっても事業の実施が可能です。(「事前着手届」を提出した場合であっても、補助金の採択が約束されるわけではありません)。

※ 事業計画書の実施スケジュールに記載した内容等に沿って記入してください。

※ 新たな事業を始めた日は必ず記載してください。

### 4 今後の展開等の方針

(1) 2の成果を踏まえて、今後取り組むこと

上記2の成果を踏まえて、事業計画書「(5)①(3)の課題に対する、補助事業により期待される成果、今後の展開等」に記載した内容等について、今後どのように継続して取り組んでいく予定なのかを記載してください。

- 例：・オンライン授業の受講者にはアンケートを配布しており、集計中である。  
その結果を分析し、改善を踏まえ、顧客満足度の向上に努めていく。  
・今後は、オンライン授業の配信だけでなく、オンラインの教育コンテンツの制作・販売等にもチャレンジしていきたいと考えている。

(2) 今後の目標・見込み等

今後の目標や売上・集客等の見込みを記載してください。

- 例：・事業期間内に成果をあげられなかった新規顧客の獲得に力を入れる。  
R8年4月に無料体験キャンペーンを実施し、月●名の新規顧客の獲得に努める。  
・初年度は●%の売上増加が見込めるため、次年度以降はそれを●%に増加させることを目標とし、新たな講師の雇用にもつなげていきたい。

### 5 売上高の実測値

(単位：千円，%)

事業実施前1か月の売上高 A (令和7年12月分)	実績報告日前1か月の売上高 B (令和8年1月分)	売上高の増加率 B/A×100
1,500千円	1,800千円	120%

※Aは上記「3 補助事業の実施経過」にて記載した「新たな事業を始めた日」の前月の売上高を記載してください。

Bは実績報告を行う日の前月の売上高を記載してください。

※売上高は事業所全体の数値を記載してください。